



# 仁高通信

第11号  
平成30年  
2月28日発行

## 先輩講話

2月22日(木) 卒業を間近に控えた3年生の進路決定体験談を聞く先輩講話が開催されました。参加した生徒がまとめたポイントは次のとおりです。



### 〔就職〕

- ・面接は何回も練習をする
- ・面接で話せることを作る
- ・質の高い資格をたくさん取る
- ・評定を上げる。できれば4.5
- ・人間性を見るための意外な質問をされることがある
- ・休まないこと、部活をやること

### 〔進学〕

- ・学力=時間×量×質×意欲
- ・良い生活態度が進学の基本
- ・模試は復習が大事
- ・オープンキャンパスに参加
- ・推薦では評定が大事
- ・基礎をしっかり勉強する
- ・価値のある学校を選ぶ



写真上:就職①

中:就職②

下右:情報メディア科

下左:進学



## 「MIC～みんなで一泊避難キャンプ」

2月2日(金)～3日(土)、日赤秋田短大の及川真一助教を講師に招いて一泊二日の防災キャンプを行い、生徒等140名が災害時の避難生活を体験しました。初日の夕方までには象潟公民館“友遊くらぶ”と、金浦公民館の“浜っこ”の小学生9名も参加し、ご飯の炊き出しや避難テントの設営を体験しました。参加した小学生は「自分で立てたテントに寝てみたかった。」「ご飯が温かくておいしそう」と感想を話していました。自主的に参加した相庭絢菜さん(2年)は「臨機応変な対応を学ぶために参加しました。この経験を将来の職業の中で活かしていきたいです」と、我妻颯君(1年)は「災害時に少しでも役に立ちたいと思い参加しました。参加して学んだことを実際の災害時に行うことができるか不安ですが頑張りたいです」と、それぞれ感想を話していました。



体育館に設営された避難テント。テントを立てることで生活空間を確保し、共同生活のストレスを軽減することができます。

# 2年校内就職模擬試験

2月15日(木)、2年生が校内就職模擬試験に臨みました。生徒たちは今年度の求人票をもとに就職試験の志願先を決定して願書や履歴書の作成に取り組み、面接練習を行って試験に臨みました。地元の製造業コースを模擬受験した阿部一輝君は「面接試験の難しさを実感しました。立ち振る舞いなどの細かい作法は普段から意識して行動しないと一朝一夕では身につかないと思いました」と感想を述べていました。



## 「コミュニケーションセミナー」

2月8日(木)、3年生を対象にコミュニケーションセミナーが開催されました。セミナーは2部構成で、最初にフリーアナウンサーでノースアジア大学客員准教授の綿引かおるさん(写真)が、感じよく接するための笑顔の作り方や明るい声でのあいさつの仕方などについて教えてくださいました。次いで大平キャリアアップ研究所長の大平邦男さんが働くことの意義や企業が求める能力などについて話してくださいました。今野多津芳君は、「第一印象が大切な事が分かりました。部活動で学んだ礼儀と、今日学んだコミュニケーションマナーを活かして社会人生活を頑張ります」と感想を述べました。



## 3・4月のおもな行事

### 3月

- 1日(木)卒業式、表彰式、同窓会入会式
- 2日(金)水曜授業
- 5日(月)午前放課(12:30放課)
- 6日(火)高校入試(一般)生徒休業日
- 7日(水)高校入試(採点日)生徒休業日
- 8日(木)学年末考査～13日(火)
- 14日(水)1時間放課(10:20放課)
- 16日(金)いじめ防止対策委員会
- 20日(火)修了式、高校入試(2次募集)
- 22日(木)春季休業～4月4日(水)
- 28日(水)表彰式、離任式

### 4月

- 5日(木)始業式、新任式、大清掃
- 6日(金)入学式
- 9日(月)生徒会入会式、身体測定

## 「企業PR動画制作」

情報メディア科2年CGコースの12人が地元の基幹産業である製造業13社のPR動画を制作しました。この動画はにかほ市工業振興会から市を通じて依頼を受け、8月から制作に取り組んだものです。佐々木悠さんは「お客様の要望に合わせた作品を作るの大変さを学びました。企業の方と細かいところを詰めていくやりとりを経験できたことも大変勉強になりました」と制作の感想を述べていました。

